

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [国 語] 種目 [国 語] 発行者 [光村図書]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、班学習を通して、他者との交流を行い、課題を解決していく授業から、お互いの意見の論拠などを吟味したり、学習課題の解決に向け、合意形成を目指して伝え合ったりすることができる。しかし、多角的思考力や重層的思考力といった考える力が十分に備わっているとは言えない。そこで、本校では、今まで行ってきた班学習をベースに、学習形態の幅を広げようと協同的な学習として、ジグソー学習やファシリテーション等の技法を取り入れ、考える力の定着を目指している。

2. 教科書の特徴

学習したことを日常生活・社会生活や、他教科の学習に生かしていけるよう教材構成が工夫されている。また、人間の姿を多様な角度から描いた文学作品やノンフィクション、説明的文章など、優れた文章表現や論理構成によって深い思索を促す作品・文章を多く掲載しており、豊かな情操と道徳心を養うことができたり、論理的に思考し、表現する能力を養うことができたりすると考える。さらに、今回の教科書から、思考ツールなどについても取り入れられている。

以上のことから、光村図書の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [国 語] 種目 [書 写] 発行者 [光村図書]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

書道教室に通っている生徒も多いが、一方で書写が苦手で好きではない生徒も少なくない。そのため、作品を書くときで上がりの差が大きく、書写が好きではない生徒は余計に苦手意識をもってしまう。そこで、授業では、お手本のように書くことを指導するのではなく、今の自分の字をより読みやすく書く方法や他人に読みやすい字を書くにはどのようにしたらよいかを考え、それを書写以外の場面で実践することを推進している。

2. 教科書の特徴

全体が楷書、行書、活用に分かれており、教科書に要点を直接書き込みながら学習を進める構成になっている。また、学級会の板書やポスター等での書体・筆記具の使い分けについて考えるために、話し合いが設定されているなど、自ら考え、判断し、表現する能力が身に付くような言語活動が取り上げられている。

以上のことから、光村図書の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [社会] 種目 [社会 (地理的分野)] 発行者 [東京書籍]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校生徒は、社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については、ある程度習得できている。また、国内のみならず、海外にも旅行したことのある生徒が多い。そのためか、長期休業後などは、旅行で見聞したことをレポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし、このような貴重な経験が学校での学習と結びついていなかったり、地理学として身につけている知識が断片的な状況に留まっていたりする場合が多い。そのため、本校では、学習課題に対する予想・仮説を立て、資料から読み取った情報を基に、班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら、互いに高め合う授業づくりを推進している。

2. 教科書の特徴

世界・日本ともに、各地域の最初に豊富な資料が掲載されている。また、本文中の内容と資料を一致させやすいように、番号の振り方に工夫が見られる。資料については、色だけでなく、線の種類や太さなどにも細かい配慮がなされている。

各単元の終わりには、それぞれまとめ方の例が紹介されており、生徒の自主的な学習につながるような配慮がなされている。

以上のことから、東京書籍の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [社会] 種目 [地図] 発行者 [帝国書院]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校生徒は、社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については、ある程度習得できている。また、国内のみならず、海外にも旅行したことのある生徒が多い。そのためか、長期休業後などは、旅行で見聞したことをレポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし、せっかく訪れた場所を示すことができなかつたり、訪れた地の主なデータなどを紹介することができなかつたりすることも多い。そのため、本校では、学習課題に対する予想・仮説を立て、資料から読み取った情報を基に、班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら、互いに高め合う授業づくりを推進している。

2. 教科書の特徴

地勢図に用いられている色が明るく見やすい。また、地勢図中の情報量が多い。さらに、鳥瞰図が多数掲載されており、生徒が地形の立体感を捉えやすいようになっている。

歴史を意識した資料も多数掲載されており、生徒が、歴史的分野の学習内容と関連付けながら、広い視野で学習活動に取り組めるような配慮がなされている。また、基本的なデータは、系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列となっている。

今回、今までのものと比べて大判になったが、用紙を軽量化することで生徒の持ち運びの負担にも配慮がなされている。

以上のことから、帝国書院の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [社会] 種目 [社会 (歴史的分野)] 発行者 [帝国書院]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校生徒は，社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については，ある程度習得できている。また，新聞やニュースなどで報道される歴史的話題に対しても高い関心を示し，それらの内容について，自ら学習してレポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし，身につけている知識は断片的なものが多い。特に，歴史的事象については，語句を答えることはできても，事象自体の意味や意義，または，事象と事象の関連性を述べることができる生徒はまだ少ない。そのため，本校では，学習課題に対する予想・仮説を立て，資料から読み取った情報を基に，班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら，互いに高め合う授業づくりを推進している。

2. 教科書の特徴

時代ごとに『タイムトラベル (想像図)』が掲載されており，学習前・学習中・学習後を問わず，授業で有効に用いることができる資料となっている。また，本文中の内容が他のページとリンクしており，特に既習内容と結びつける際には効果的である。

大単元の終わりには，様々な観点から学習を振り返ることができるようになっており，生徒が自主的・発展的な学習ができるような構成となっている。

以上のことから，帝国書院の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [社会] 種目 [社会 (公民的分野)] 発行者 [日本文教出版]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校生徒は，社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については，ある程度習得できている。また，新聞やニュースなどで報道される時事問題に対しても高い関心を示し，それらの内容について，自ら課題を設定して，レポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし，身につけている知識は断片的なものが多く，事象相互の関連性や，事象自体の意味や意義について，自らの見解を述べることができる生徒はまだ少ない。そのため，本校では，学習課題に対する予想・仮説を立て，資料から読み取った情報を基に，班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら，互いに高め合う授業づくりを推進している。

2. 教科書の特徴

各編の導入に漫画が掲載されていて，現代の社会の状況に生徒の興味や関心をもたせやすい構成となっていたり，各単元の最後には，習得した知識を用いながら，思考力・判断力や表現力を高めることができるページが設けられたりしている。また，内容が系統的に構成され，学習を効果的に進めるために適切な配列となっている。さらに資料では，配色だけでなく，形や大きさ，線の種類やグラフに実数値を添えるなど，読み取りに関する細かい配慮がなされている。

以上のことから，日本文教出版の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [数 学] 種目 [数 学] 発行者 [啓林館]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校の生徒は，記述式問題における課題がある。例えば，「予想した事柄を数学的な表現を用いて説明すること（事実・事柄の説明）」，「問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明すること（方法の説明）」，「事柄が成り立つ理由を説明すること（理由の説明）」である。本校は，課題を数学的に表現したり，数学的に表現されたものの意味を読み取ったりすること（関係や法則などを式に表現したり，式の意味を読み取ったりすること）に重点を置いた授業づくりを推進している。

2. 教科書の特徴

啓林館の教科書は，生徒の実態に応じ，きめ細かな指導ができるよう，補充的な学習や発展的な学習に関する内容や各学年単元の終わりに設定されている課題学習が充実している。

また，本校の大部分の出身小学校が啓林館の教科書を使用しており，小中連携がスムーズになると考える。

そして，内容が系統的に構成され，学習を効果的に進めるために適切な配列であり，全体の分量及びその配分が指導上適切である。

以上のことから，啓林館の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [理 科] 種目 [理 科] 発行者 [東京書籍]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、理科に対する興味・関心の高い生徒が多く、また教科書の内容に関する知識についても、学習前にある程度はもっている。しかし、学習内容が身のまわりの事物・現象とどう関わっているかを関連付けて考えたり、4領域（エネルギー・粒子・生命・地球）の知識・技能を総合的に活用して課題を解決したりする力は十分とは言えない。

そこで、本校では、身近な自然の事物・現象に問題を見だし、自ら仮説を立てて、科学的なアプローチによって仮説を検証していく探究的な学習活動に、指導の重点を置いている。また単元末には、上記の力を育成するための効果的なパフォーマンス課題を設定する等のカリキュラム・デザインを行ってきた。授業においては、事象との対話・自己との対話・他者との対話を促す手立て（動機付けや足場掛け等）を丁寧に行い、科学的な対話を活性化させ、主体的・対話的で深い学びの実現を目指している。

2. 教科書の特徴

○生徒が主体的に探究的な学習に取り組むことができるよう、問題発見(レッツスタート)→仮説(自分の考えは?)→構想(調べ方を考えよう)→分析・解釈(考察しよう)等、授業の展開(探究の過程)に直結した学習活動が配置されており、科学的な思考力・判断力・表現力が育成できるよう配慮されている。

○「これまでに学んだこと」で既習事項が提示され、発展的な学習と併せて、小学校や他学年、高等学校との内容の系統性が保たれるよう配慮されている。

○「つながる 科学」「from Japan」では、日常生活や社会との関連についてのテーマを取り上げ、他教科との関連を図り、知識を多元的なつながりの中で定着させるように配慮されている。

○SDGsについても、環境・資源・エネルギー・人権・多様性・防災・伝統文化等に関連した学習が適切に行えるよう配慮されている。

○A4スリム版見開き構成になったことで、探究の流れが見やすく、内容も充実している。

以上のことから、東京書籍の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [音楽] 種目 [音楽（一般）] 発行者 [教育出版]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、「聴く」ことを大切にしながら音楽を深く捉えることができしており、鑑賞領域においても表現領域においても意欲的に取り組める生徒が多い。しかし、今できていることをさらに伸ばしていくには、より充実した鑑賞授業と、より「このように表現したい」というイメージをもって表現領域に取り組むことが必要であると考えます。

2. 教科書の特徴

鑑賞の題材では、楽譜がきちんと掲載されており、また、特に日本の音楽についてはかなり詳しく説明がされてあるため、生徒の理解が深まりやすいと考える。歌唱については、共通歌唱教材で写真が効果的に使われており、イメージがもちやすく編集されている。また、説明をするにはなかなか煩雑だった歌詞に出てくる言葉の意味の説明も、写真を効果的に使い、分かりやすくまとめられている。

以上のことから、教育出版の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [音楽] 種目 [音楽（器楽）] 発行者 [教育芸術社]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、「聴く」ことを大切にしながら音楽を深く捉えることができしており、鑑賞領域においても表現領域においても意欲的に取り組める生徒が多い。しかし、今できていることをさらに伸ばしていくには、より充実した鑑賞授業と、より「このように表現したい」というイメージをもって表現領域に取り組むことが必要であると考えます。

2. 教科書の特徴

リコーダの学習では、段階を追って見やすく分かりやすく編集されている。和楽器の学習では、説明に写真を効果的に使っており、特に箏は縦譜と五線譜の両方の掲載と内容の配置の仕方から分かりやすいまとめ方になっている。また、様々な打楽器の奏法についても写真付きで掲載されており、分かりやすい。

以上のことから、教育芸術社の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [美術] 種目 [美術] 発行者 [日文]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校の生徒は，全体的に知的好奇心が旺盛で，落ち着いて制作や鑑賞の活動に取り組むことができる。しかし，苦手意識や自分の表現に自信がもてないことから，途中で諦めたり，妥協したりしてしまう生徒もみられる。

そこで，本校では，生徒がより主体的に授業に取り組むために，生徒が「おもしろそう」や「やってみたい」と思えるような導入や発問を工夫したり，相互鑑賞や意見交換の場面を設定したりすることで，生徒自身が互いのよさを認め合うことができる場面を設定している。こうした取組によって，自分自身の見方や感じ方，表現の仕方に自信をもって学習に取り組み，創造の喜びを実感する生徒の育成を目指している。

2. 教科書の特徴

表現中心の題材では，作家や生徒の参考作品が紹介されるとともに，制作時に発想や構想を深める「作者の言葉」が示されており，生徒が「おもしろそう」や「やってみたい」と思えるような工夫がされている。

また，3年間の題材のテーマが，自分自身から周りの他者，環境や社会，未来へと，視野を広げながら探求していけるよう配列されている。また，題材名の副題として他教科との関連を示す言葉が使われたり，ページ下の双葉マークによって道徳との関連が示されたりしている。美術を通して，自己理解や他者理解を深めたり，社会との関わり方について考えたりすることができる。

以上のことから，日文の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [保健体育] 種目 [保健分野・体育分野 (体育理論)] 発行者 [大修館書店]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校の生徒は，保健分野に関しての理解度が高く，現在使用している教科書では，基礎的な部分を分かりやすい資料で解説しているものの，発展的な内容がやや少なく，深く考えたり話し合ったりする授業を展開するためには。授業者が資料を用意する必要があった。

2. 教科書の特徴

教科書の採択にあたり，基礎的な内容をきちんと網羅していることだけでなく，発展的な内容の取扱いについて比較検討した。その結果，いずれの教科書も基礎的な内容については十分な取り扱いをしているものの，発展的な内容については違いがみられた。多くの教科書が発展的な内容については資料が少なく，「調べてみよう」という表記で生徒の自主的な調べ学習を促すものであった。それに対して，大修館書店の教科書は発展的な内容の資料が豊富であり，考える授業を構成する上で効果的であると言える。

以上のことから，大修館書店の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [] 種目 [] 発行者 []

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

2. 教科書の特徴

以上のことから， の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [技術・家庭] 種目 [技術・家庭（技術分野）] 発行者 [東京書籍]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

知識はある程度持ってはいるが，生活経験やものづくり体験が少ないため，製作の見通しを持つことが難しく，作業にも時間がかかるところが課題である。しかし，前向きに学習していこうという意欲は高く，高度な内容にもチャレンジしようとする生徒は多い。

単元全体を通して，問題解決的な学習に取り組んでおり，学習した知識を，適切に評価し，実際に使える力として育成することに重点を置いて授業展開を図っている。

2. 教科書の特徴

基礎的な学力の定着を図るため，実際の写真や絵を多用し，視覚的にもわかりやすいように工夫している。また，巻頭や巻末などに最新技術の紹介や各種資料を掲載することで，生徒の関心や意欲を高める仕組み作りができています。

生徒が作業しやすいよう，導入から計画，実行，改善，評価などを考えられるように構成されている。

見開き 2 ページや，片面 1 ページで，内容が完結するように考慮されており，本校の授業展開においては，使いやすい構成となっている。

以上のことから，東京書籍の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [技術・家庭科] 種目 [技術・家庭(家庭分野)] 発行者 [開隆堂]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

生活体験が少なく、家事における実体験も少ないが、学習に取り組む意欲は高い。
知的な好奇心が強く、情報量が多い教科書が適している。また、課題実践の紹介があるもの。

2. 教科書の特徴

領域の配列が、本校の研究に関わるカリキュラムとリンクと合っており、使いやすい。
資料が多様であり、多くの生徒に興味をひきやすいことも長所である。

3. 研究とのつながり

SDGs と家庭科の学びが分かりやすくまとめられており、持続可能な社会について考える機会を多く持つことができる。また、他教科とのつながりも提示してあり、より深い学びを実現することが出来る。

以上のことから、開隆堂の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [外国語] 種目 [英語] 発行者 [三省堂]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

英語に対する学習意欲が高い生徒が多く、少し難しい事にも果敢に挑戦しようとする事ができる。英文をただ読むだけでなく、生徒自身が英文から読みとれることを考えて発問を作成し、英語で尋ね合ったり、読み取った内容に基づいて、自分の考えや感想などを英語で発信したりするなど、4技能5領域をバランスよく深める学習を推進している。

2. 教科書の特徴

題材のテーマが多岐にわたっていることや、私たちが社会問題として考えていかなければならないような題材も扱われている。物語形式の英文では、深く考えさせられる内容が多い。また、それぞれの単元末には、1年生約100語前後、2年生約200語前後、3年生約300語前後の長文が掲載されており、本校生徒のニーズにも合っているように思われる。また、学習指導要領の改訂により、学習事項（現在完了進行形、仮定法）が増えているが、学習しやすい順番に指導計画が組まれていることにより、移行期の2、3年生にとってもスムーズに学習に臨むことができると考える。

以上のことから、三省堂の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

令和四年度使用教科用図書の採択理由

教科 [道 徳] 種目 [道 徳] 発行者 [東京書籍]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校の生徒は，個人で自分の考えをもち，その後，他の人の意見を自分の考えと照らし合わせながら聞いたりする班活動を通して，さまざまな考えに触れることで，ねらいとする価値をさらに深めたり，新たな考えをもつことで，これからどのような生き方をしていけばよいかということを考えることができている。しかし，考えるに留まり，実際に行動に移せている生徒は少ない。そこで，道徳科の目標である道徳的諸価値の理解を基に，自己を見つめ，物事を多面的・多角的に考え，人間としての生き方についての考えを深める学習を通して，道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度を育てる必要がある。

2. 教科書の特徴

日常に近いものから，人の力強い生き方を扱ったもの，人間の力を超えた自然の大きさに触れるものなど教材が幅広く充実しており，生徒が自らのこととつなげて主体的に考えられること，あるいは多面的・多角的な視点から学び合うことができる学習を想定して作成編集されている。特に，「いじめ」と「生命尊重」については，複数教材を組み合わせたユニット構成になっており，内容項目をさらに深めて考えることができるようになっている。また，役割演技や体験的な学習を主体としたグループエンカウンターページもあり，教材と併せて行うことで，ねらいをさらに深めることができるようになっており，今回の学習指導要領改訂における「主体的・対話的で深い学び」の実現に，より効果的なものとなると考える。

以上のことから，東京書籍の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。